

広島市立己斐上中学校 第1学年「国語科」シラバス

学年の目標

- (1) 自分の考えを大切にし、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を高めるとともに、コミュニケーションのための言葉を大切にしようとする態度を育てる。
- (2) 必要な材料を基にして自分の考えをまとめ、的確に書き表す能力を高めるとともに、進んで表現しようとする態度を育てる。
- (3) 様々な種類の文章を読み内容を的確に理解する能力を高めるとともに、読書に親しみものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

月	学 習 内 容 (時数)	学 習 の ね ら い
4	ガイダンス～言葉に出会うために (3) ・野原はうたう ・声を届ける／書き留める ・情報を正確に聞き取る	・オリエンテーション ・詩の内容に注目し好きな詩を選んで群読する。 ・発表の仕方など、学習の仕方について理解する。 ・正確に聞き取るためにメモの取り方を身につける。
5	1 学びをひらく (17) ・にじの見える橋 ・ [言葉1] 話し言葉と書き言葉 ・友達をみんなに紹介しよう ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・わかりやすく説明しよう 観点を決めて書く ・スピーチ名人になろう ・ [漢字1] 漢字の組み立てと部首	・登場人物の気持ちを表す表現や心情の変化をとらえる。 ・話し言葉と書き言葉の違いを理解する。 ・テーマに沿って取材をし、スピーチを行う。 ・段落の役割を意識しながら、内容を理解する。 ・段落と段落の関係に注意して文章を読む。 ・目的を持って情報を集め、情報を整理し文章にまとめる。 ・30秒スピーチで自分の思いを伝える工夫を考える。 ・漢字の組み立てと部首を理解し、部首の意味を理解する。
6	2 豊かな言葉 (7) ・はじめての詩 詩四編・言葉を集めよう ・ [文法への扉1] 言葉のまとまりを考えよう	・自分の体験と関連づけて理解し、自分の考えを持つ。 ・観点にあった言葉を連想し、語彙を増やす。 ・言葉のまとまりを理解し、伝わりやすい表現を理解する。
7	3 読書紹介 (5) ・雪とパイナップル・江戸からのメッセージ	・2つの作品を読み、読書紹介の方法を学び、紹介箱を作る。 ・情景を想像し、人物の気持ちや展開に注意して読む。
9	4 つながりを読む (18) ・星の花が降るころに ・大人になれなかった弟たちに… ・ [言葉2] 指示する語句と接続する語句 ・項目を整理して伝えよう 案内文を作る ・シカの「落ち穂拾い」 ・流れを踏まえて話し合おう。	・登場人物の立場から自分はどうか考えるか想像し、読む。 ・指示する語句と接続する語句を理解する。 ・事柄、目的、相手に応じて項目を考え、工夫をする。 ・文章中の事実とそれにもとづく筆者の考えを読む。 ・話し合いの話題や方向をとらえ話したり聞いたりする。
10	5 いにしへの心に触れる (22) ・いろは歌 ・七夕に思う ・蓬萊の玉の枝 ・今に生きる言葉 ・練習 故事成語を使って体験文を書こう	・古典に触れ、様々な種類の作品があることを理解する。 ・仮名遣いやリズムに注意し、行動や心情をとらえる。 ・故事成語を理解し、漢文の言い回しに読み慣れるようにする。 ・故事成語と自分の体験談を関連させて体験文を書く。
11	6 論点をとらえる (17) ・話題をとらえて話し合おう ・ [文法への扉2] だれが・何を・どうする？ ・流水とわたしたちの暮らし ・調べたことを報告しよう レポートにまとめる ・ [漢字2] 漢字の音訓	・バズセッションで話題や流れをとらえて話し合う。 ・文節の関係を理解し、分かりやすい表現方法を理解する。 ・情報を整理し、わかりやすく伝えるために書き方や構成を工夫する。 ・漢字の音と訓について理解する。
12	7 表現を見つめる (21) ・少年の日の思い出 ・ [言葉3] さまざまな表現技法 ・感じたことを文章にしよう 鑑賞文を書く ・ [文法への扉3] 単語の性質を見つけよう ・言葉を探検する ポスターセッションをする ・ [漢字3] 漢字の成り立ち ・ 木は旅が好き	・登場人物の見方や考え方について、自分の考えを持ち、場面展開や人物の描写に注意して読み、登場人物の心情の変化をとらえる。 ・言葉の並べ方の工夫や比喩などについて学習する。 ・作品を鑑賞し、その魅力が伝わるように文章にまとめる。 ・単語の分類について理解する。 ・調べたことを分かりやすくまとめ、相手の反応に注意して話す。 ・漢字の成り立ちについて理解する。 ・詩の中の言葉や表現を作者の思いを想像しながら読み味わう。
	★書写 (28) ・ 書写 (毛筆～「若木」、「地球」硬筆) ・ 書写 (毛筆～「びわの実」、硬筆50音) ・ 書写 (毛筆～「大洋」) ・ 書写 (硬筆～行書の練習、「書初め」) ・ 書写 (毛筆～「名作」「科学」)	・硬筆と毛筆の楷書の基本的な筆遣いを理解する。 ・毛筆でひらがなと漢字の調和を取る工夫をして書く。 ・毛筆の行書の筆遣いを理解する。 ・行書の特徴をとらえながら毛筆で書く。 ・1年間習った書き方に留意し、自分の選んだ字を書く。

(進度により、内容が前後します。)

- | | |
|------------------|------------------------------------|
| ①国語への関心・意欲・態度 | 授業ノート・二百字帳等提出物の提出状況、授業ノートの工夫、授業内活動 |
| ②話す・聞く能力 | 発表の仕方・内容、聞き取りテスト、スピーチ |
| ③書く能力 | 感想文等作文の内容、授業ノートのまとめ、定期試験の結果 |
| ④読む能力 | 授業中の発言・発表の内容、定期試験の結果 |
| ⑤言語についての知識・理解・技能 | 漢字、定期テスト、書写、授業内活動 |